

# 行政

市税滞納者への対応

## まずは丁寧な説明を 状況に応じて柔軟に対応している



**高坂進議員(日本共産党)**  
市税の滞納者に対しては、まずは徴収を猶予してもらえ、その上で滞納処分を行う必要があると考える。滞納者などからどのような声が寄せられており、市はどう対応しているのか。

**答** 滞納者からは、本人の承諾なしになぜ勝手に差し押さえをするのか、などの声がある一方で、納税者からは、税負担の公平性のため厳しく徴収すべきとの意見もある。そこで滞納者へは、給与明細書や収支明細書などの提示を求め、客観的な視点から納税の可否を判断し、それぞれの状況に応じて差し押さえを解除するなど柔軟に対応している。

給食調理室のエアコン

## 命に関わる問題 早急に設置を 一括リースを含め対策を検討する



**金子貞作議員(日本共産党)**  
本市の小中学校等における給食調理室へのエアコン設置率は約15%であり、全国的にも極めて低い状況である。夏場の調理室内は非常に高温多湿となり、実際に複数の調理員等が熱中症になっている。命に関わる問題であることから、早急に設置を進めるべきと考えるが、市の見解を問う。

**答** 調理室へのエアコン設置については、できる限り短期間で進めていけるよう一括でのリース契約などを含めて検討していく。また、当面の対策として、既に導入しているスポットクーラーの設置台数を増やすなど、様々な視点から調理室の環境改善に努めていきたい。

市長の給料減額

## モチベーションは保てるか 職責を務めること自体が名誉である



**かいづ勉議員(自由民主党)**  
令和4年6月定例会において、市長自らの給料を下げ、また、退職手当を支給しないことなどが決まりました。市長の給料等は、その職責の重さに応じて定められていると考えるが、このような措置があっても、市長はモチベーションを保ち公務に当たることができるか。

**答** 市長としての職責を務めること自体が名誉なことであり、給料等の金額に対しては、一切の不満はない。そのため、モチベーションが落ちるといふことはなく、市民に対して信頼の持てる市川市政を実現していくために、議会と共に市政運営に尽力していきたいと考えている。

第2庁舎駐車場

## 混雑する駐車場の改善策は 駐車スペースの確保と負荷の軽減



**かつまた竜大議員(緑の社会)**  
第2庁舎を利用している市民から、「駐車場が満車の時があり、入るまでに時間がかかる」という苦情や「なぜ駐車場内に倉庫を設けているのか」といった疑問の声を聴いているとのことだが、市として第2庁舎と第2庁舎とを結合し、車での来庁者を減らすことで駐車場の負荷軽減を図る。

**答** 駐車場内に設置されている、緊急対応を必要とする資機材を保管する倉庫については、近隣へ移転することにより駐車スペースを新たに10台程度確保したいと考えている。また、第1庁舎と第2庁舎とを結合し、車での来庁者を減らすことで駐車場の負荷軽減を図る。

消防車両のカーナビ

## 放送受信未契約 NHKに確認すべき 確認する必要はないと考えている



**佐直友樹議員(NHK党)**  
2年前の一般質問でも消防車両のカーナビが放送受信未契約であると指摘したが、テレビ受信機能付きカーナビを設置しているにもかかわらず、受信の可否と関係なく契約する必要がある放送受信契約に未契約期間があったことをNHKに確認すべきではないのか。

**答** 消防車両のカーナビについては、いずれも現時点ではテレビ受信ができず、過去においても、受信の可否を確認していないため、違法行為を行っているという認識はなく、NHKへ報告する必要はないものと理解している。そのため、NHKに確認する必要はないものと考えている。

DV対策

## 男性側への対応も重要 市の認識は 他市の事例を参考に研究していく



**秋本りのり議員(無所属の会)**  
コロナ禍による様々な不満の蓄積などを背景として、DV相談、特に、生活費を渡さないなどの「経済的暴力」に関する相談が急増している。DV対策としては、被害者救済に加え、未然防止のため、加害者となり得る男性側への対応も重要と考えるが、市の認識を問う。

**答** 近年、DV対策としては、「ホワイトトリボンキャンペーン」に代表されるように、男性を主体とした取り組みが重要と認識されている。本市でも、男性の意識改革を促してDV予防につなげようとする他市等の先行事例を参考に、今後開催するDV予防講座の内容について研究していきたい。

# 道路交通

コミュニティバス

## 動線の改善に向けバス停の移転を 移転に向けて調整していく



**中村よしお議員(公明党)**  
南行徳駅前通り沿いにあるコミュニティバスの南行徳駅前バス停については、東西線南行徳駅改札口までの移動に係る負担の軽減など

**答** 市としても高齢者等への影響などの調査を依頼している。今後、既に乗り入れられている路線バス事業者との協議を経て、乗り入れが可能とされれば、南部ルート実行委員会での調整を進めていきたいと考えている。

コミュニティバス

## 南部ルート見直しの進捗状況は 新規2ルートの導入を検討中



**青山ひろかず議員(緑風会)**  
行徳地域のコミュニティバスについて、あいねすと循環ルートの運行は実証実験の結果を踏まえ終了する

**答** 現時点では現在のルートを変更せず、新たな2ルートで小型バスによる運行を検討している。1つ目は、行徳駅から妙典方面を循環し、行徳総合病院などを経由するルートであり、2つ目は、行徳駅から南行徳方面を循環し、あいねすとに近い福栄4丁目を經由するルートとなっている。

# 街づくり

ロータリーに時計設置

## 市川駅北口にも時計を設置すべき 様々なアイデアを取り入れ検討する



**越川雅史議員(無所属の会)**  
市川駅南口ロータリーにはきれいな時計塔があるが、北口には見渡す限り時計がなく、過去に撤去されたま

**答** 市川駅北口の時計設置については、改めて検討すべきと考える。単に時刻を知らせるだけでなく、外気温や二酸化炭素濃度などを表示するなど様々なアイデアがある。時計の設置にあたっては市が設置することも含めて地元住民や団体などから意見を聴いていく。

外環道未利用地の活用

## 地域住民のための活用はできないか 意見や要望に沿った活用を図る



**竹内清海議員(緑風会)**  
外環道路の整備済みの副道には現在利用されていない土地がある。市道の浦安鎌ヶ谷線には市民の憩いの

**答** 未利用地の活用として、現時点で国は明確な方針を定め、市の見解を問う。決めている。市には自治会などと管理協定を結び道路や公園の美観向上を図る取り組みがあり、国にも地域住民などと美化清掃活動を目的とした「ポランティア・サポートプログラム」があるので、地域住民等からの制度活用に関する相談や要望に応じて、国へ働きかけるなど、協力していく。